

第3回(社)日本地すべり学会九州支部技術検討会  
「沖縄における斜面・地盤に関する諸問題」

CPDポイント数：4.0

1. 日 時：平成22年3月11日(金) 13:00～16:30
2. 会 場：琉球大学農学部講義室 207
3. 技術検討会：13:00～16:30(受付 12:30～)
  - 開会挨拶 日本地すべり学会九州支部長 宜保清一(放送大学) (13:00～13:10)
  - 地すべり対策行政に関する最近の話題 (13:10～13:30)  
沖縄総合事務局開発建設部 伊藤誠記
  - 平成21・22年 県内の土砂災害 (13:30～13:50)  
沖縄県土木建築部 仲村 守
  - 新しいグラウドアンカーの開発について (13:50～14:10)  
琉球大学農学部 中村真也
  - 伊原地すべり対策事業の経過報告 (14:10～14:30)  
(株)南城技術開発 井上英将
  - 島尻層群泥岩分布地域における地すべり調査およびすべり面のせん断強度について (14:40～15:00)  
(有)アールエンジニアリング 比嘉哲也, (株)興洋エンジニアリング 安里 拓
  - 自立山留め式擁壁を応用した軟弱地盤上の砂防堰堤 (15:00～15:20)  
(株)ホープ設計 我那覇忠男, 高嶺哲夫, 田場邦男, 大見謝秀樹
  - 沖縄県における砂防ソイルセメントの活用について (15:20～15:40)  
SBウォール工法研究会 秋山祥克
  - 沖縄県内における地域防災力の現状と課題 (15:40～16:00)  
(株)ビルエンジニアリング 佐々木史
  - 総合討論 (16:00～16:30)
4. 情報交換会 16:45～17:45

主催：(社)日本地すべり学会九州支部，琉球大学農学部農地及び防災工学研究室

後援：(社)斜面防災対策技術協会九州支部，琉球大学島嶼防災研究センター